

能美市

第2期SDGs 未来都市計画

概要版

2023-2025

能美市

SDGs とは

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で、日本語では「持続可能な開発目標」といい、2015年、国連サミットで採択された国際目標です。

世界各地には貧困や飢餓、気候変動による災害など、さまざまな問題が見られます。このような問題を解決し、誰もが安心して暮らせる豊かな社会や環境をつくるために、国連が「地球に住んでいるみんなが一緒になって考えよう」と、世界のあらゆる国に呼び掛けたのが、SDGsの始まりです。

17個の目標と、それぞれの目標を達成するための169個の基準（ターゲット）を定め、2030年までの達成を目指しています。

未来都市 とは

SDGs 未来都市 = 能美市

SDGsの達成において、自治体の積極的な取り組みは地域の活性化を促進し、「持続可能な地域づくり」につながっていきます。

日本では、2018年からSDGs達成に貢献する優れた取り組みを提案する地方自治体を「SDGs未来都市」として選定し、能美市は2020年に選ばれました。



能美市 SDGs 未来都市計画

能美市は3年間にわたる取り組みを示した「SDGs未来都市計画」を策定しました。2020年～2022年の計画を第1次計画とし、2023年～2025年までの第2次計画を策定しました。

この計画のほか、次のような各種計画にもSDGsの考え方や理念を反映させています。

- | | |
|------------------------|------------------|
| ① 第2次能美市総合計画※ | ⑤ 第8期いきいきプラチナプラン |
| ② 第2期能美創生総合戦略 | ⑥ 第4次能美市地域福祉計画 |
| ③ 第2次能美市環境基本計画 | ⑦ 教育大綱 |
| ④ 第2期能美市子ども・子育て支援事業計画※ | |



※今後、反映させていく予定です。

1. 地域の実態

地域の実態

位置

石川県の南部・加賀平野のほぼ中央、県都金沢市から南西約20Km

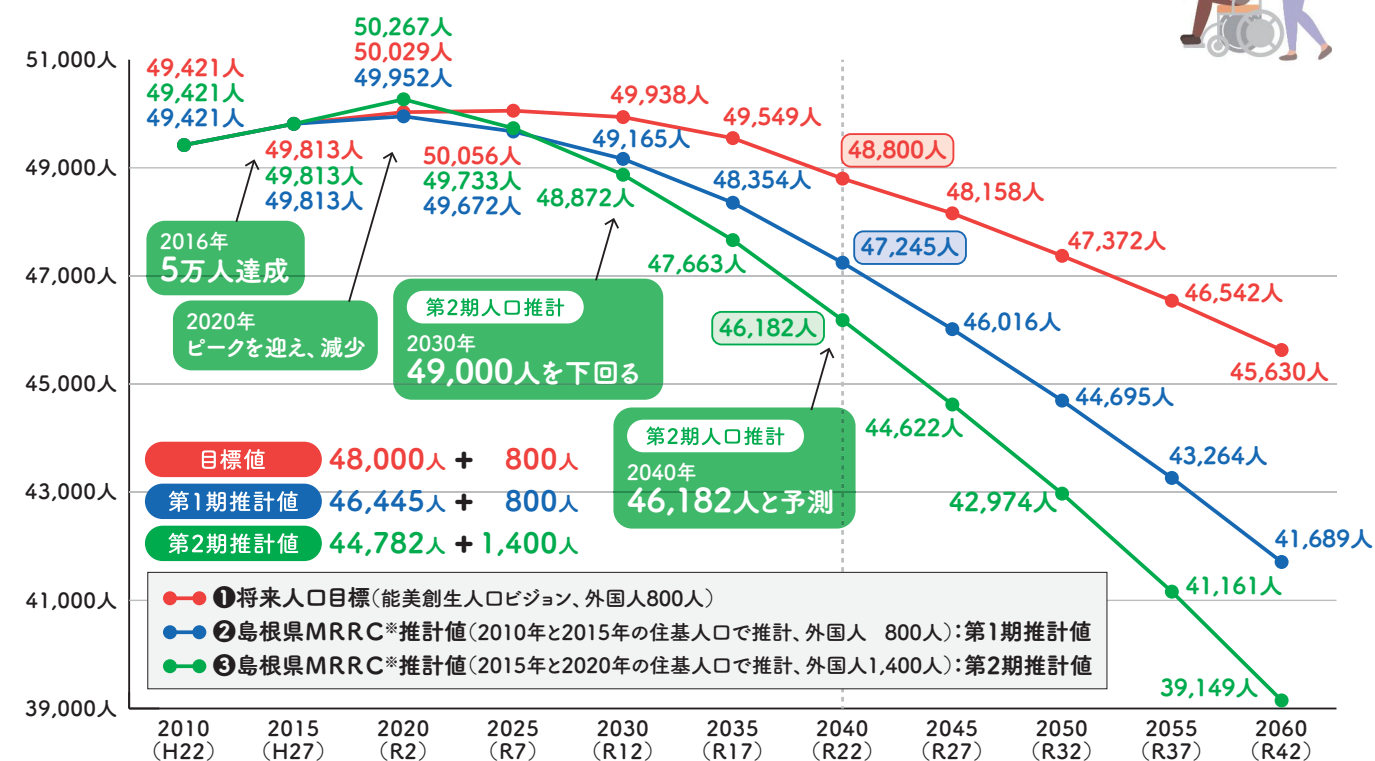


三大都市圏からは、電車で3時間以内でアクセス可能



人口

能美市の人口の長期的見通し(2015年を基準とした人口、外国人含む)



少子高齢化

- 進行しているが、県平均に比べると緩やかに推移
- 中山間地域は高齢化率が高く、高齢者だけの世帯や単身世帯が増加



外国人の割合

- 県内でも人口に占める割合が高い(多くが北陸先端科学技術大学院大学(以下「JAIST」という)に在籍)
- 市内企業に勤める外国人労働者も増加していた(新型コロナウイルス感染症の影響による入国制限もあり一時的に大幅に減少)



1. 地域の実態



県内有数の産業集積エリア

- 大手企業の生産拠点
- ニッチ分野で高い世界シェアを誇る
- 優れた経営を行う地元中小企業が多い

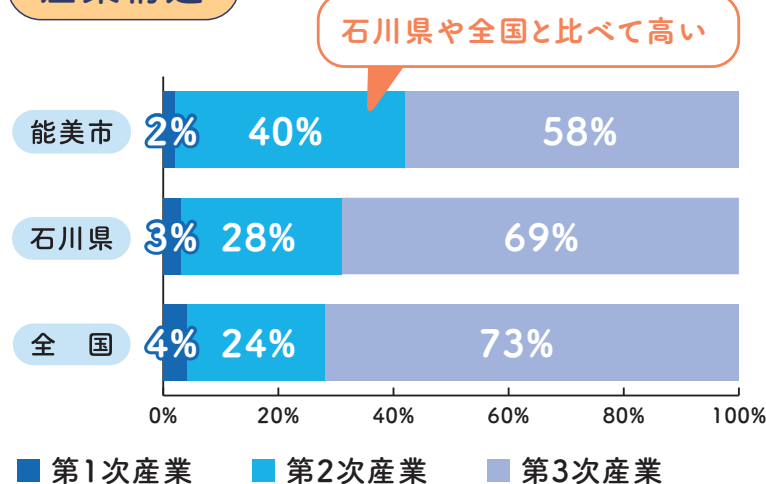
産学連携

- 市内に国際的水準の教育と研究を行うJAISTを有する
- 産学官金連携に積極的に取り組む



北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST)

産業構造



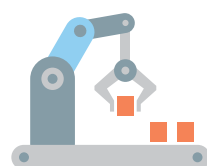
産業構造比較 (R2国勢調査より)

- 第2次産業が基盤産業



(稼ぐ力・雇用吸収力が高い産業)

繊維工業、電子部品、デバイス製造業、生産用機械器具製造業などの『製造業』



地域資源 (特産・観光)

- 市の伝統的工芸品である九谷焼は360年以上の歴史があり、毎年ゴールデンウィークに「九谷茶碗まつり」を開催
- 市の特産品は、独特の粘りと風味を持つ「加賀丸いも」と農薬不使用でつくられた「国造ゆず」



九谷茶碗まつり



加賀丸いも

国造ゆず

- 開湯1400年の歴史を誇る辰口温泉は、美人の湯としても知られる



辰口温泉

福祉

- ボランティアによる地域福祉活動が活発
- 子育てしやすいまちづくり
- 高齢者や障がいのある人も安心して暮らせる生活支援体制づくりを行う



今後取り組む課題

» 人財・担い手不足、地域コミュニティの希薄化

- 人口減少と少子高齢化により、ものづくり産業を支える高い技術等を受け継ぐ人財や担い手不足、事業承継の問題
- 単身世帯の増加や生活スタイルの多様化により、地域コミュニティが希薄化

» 災害時における柔軟な対応、デジタルの活用

- 自然災害の多発により、地域コミュニティの重要性が見直され、市民力・地域力による安全安心なまちづくりを強化
- 非対面による行政サービスの向上、デジタルの活用



» まちづくりの主役となる人財育成



- 誰もが安心して住み続けられる地域発展の「市民力・地域力」となる「人財」の育成
- 活力ある地域社会の持続のために、相互扶助のもと、自ら新たな価値を生み出す「人財」の育成
- 「人財」を創出する環境の整備

» 環境にやさしく美しいまち、ゼロカーボンを目指した取り組み

- 能美創生の基本目標「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」の具現化に向けて
- SDGsの普及促進
- SDGsの視点をもった「人財」の育成
- 地域一体となって地域社会の課題解決に取り組む環境づくり



2. 能美市の目指す2030年のあるべき姿

2030 Vision

SDGsの理念のもと、2030年に向けて能美市が掲げた姿が「暮らしやすさを日本一、実感できるまち」です。

美しい自然や風土の中で育まれた能美市民の多様な「お人柄」を市民力・地域力として結集させ、誰もが活躍でき、安心して豊かに暮らし続けられるまちを目指します。

暮らしやすさを日本一、実感できるまち

具体的には、
「経済」「社会」「環境」の
3つの側面から2030年の
あるべき姿を実現していきます。

経済

地域経済が好循環し、
魅力ある
「能美の地域ブランド」を
発信するまち

多様な人材の流入や人材育成等によっ
て、技術の伝承や、新しい技術と価値
を創造し、6次産業化や観光産業等に
活用。それにより地域経済が好循環し、
能美ならではの魅力を国内外に発信し
ていきます。

KPI（重要業績評価指標）

- ・「魅力度」市区町村ランキング
- ・女性従業者数
- ・社会増減の人数（外国人含む）

経済

産業振興・人材不足対策

- 人材不足・雇用対策
- 第1次産業の支援

交流人口の拡大

- 観光コンテンツの充実

シティプロモーション

- シティプロモーション戦略

活力ある住み良いまち
多様な人材の集合

お人柄プロジェクト

DX推進



のみ地域力強化支援
ファンド事業展開

産学官民協働の
SDGs人材育成

円卓会議

PDCA

ホームページ
相談窓口

パートナ
シップ制度

のみ指標

社会

子育て・住環境の充実

- 少子化対策、子育て支援の充実
- 住環境の充実

教育環境の充実

- 時代に沿った教育環境の整備

安全安心のまちづくり

- 能美スマートインクルーシブシティ構想
- 防災まちづくりの推進

環境



環境に優しい地域づくり

- 地球温暖化対策実行計画の推進
- ふるさとイノベーション

美しい生活環境と
温かい地域コミュニティ
がふるさと愛を醸成

移住定住の促進

社会

市民力・地域力で自立し、
地域コミュニティが活発なまち

「自ら考え、行動する力」（市民力）と、
地域の問題を自ら解決できる力や地域
の魅力を創出する力（地域力）の向上
によって、地域が自立し、地域共生社会
の実現に向けた互助体制をデジタルの
力を活用して整えていきます。

KPI（重要業績評価指標）

- ・「ずっと住み続けたい」と思う市民割合
- ・15～49歳の女性人口
- ・自分らしさに自信（誇り）を持っている子どもの割合

環境

環境にやさしい
美しいまち

地球温暖化対策実行計画を実施し、地
域が一体となって取り組んでいきます。
豊かな自然環境と生活の調和を図り、
環境にやさしく、美しい景観の保全・保
護をしていきます。

KPI（重要業績評価指標）

- ・環境保全型農業への取り組み面積（累計）
- ・市全域の温室効果ガス排出量
- ・1人1日当たりの家庭ごみ排出量

3. お人柄プロジェクト

お人柄プロジェクトとは、地域の風土によって育まれた特徴的な能美市民の強みを「お人柄」で表現し、まちづくりの土台となる市民力・地域力として結集させ、持続可能な地域づくりを目指す取り組みです。

お人柄プロジェクト 「極める」「思いやる」「つなぐ」



のみSDGsパートナーズ

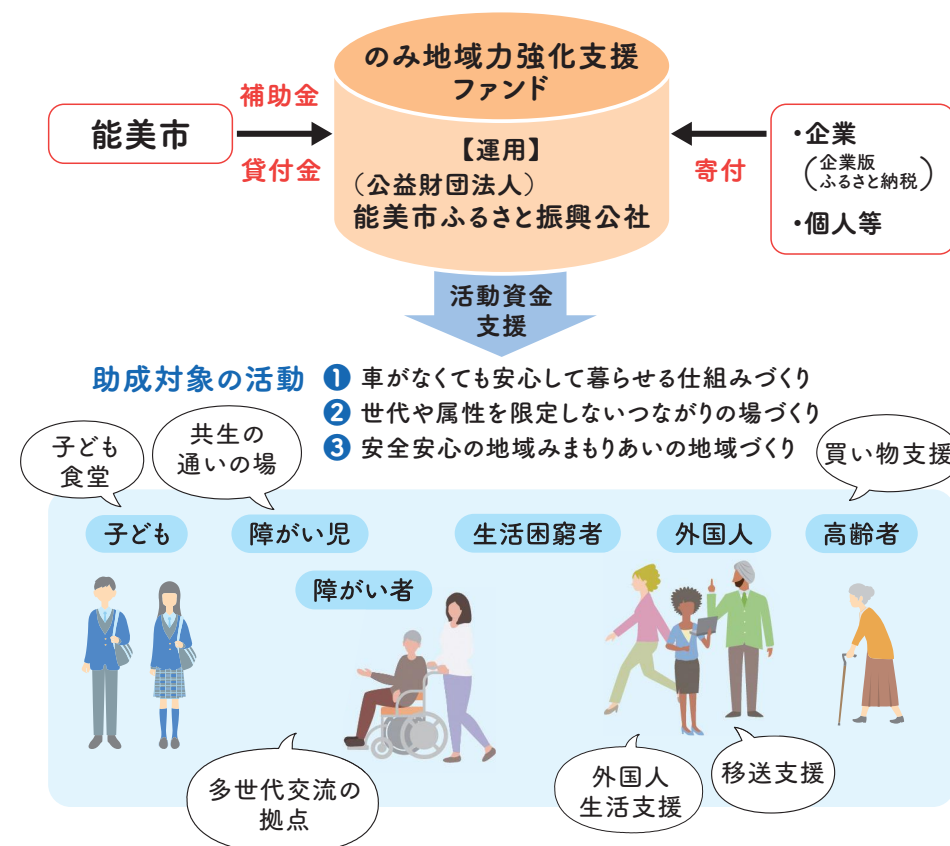
能美市におけるSDGsの推進に賛同した市民や団体、NPO、企業、市内小中学校などが登録し、定期的に勉強会や交流会を行います。会を通して、パートナー同士の連携を促進し、課題解決に向けたプロジェクトを創出することで、経済・社会・環境の相乗効果を生み出していきます。



のみ地域力強化支援ファンド

市民の互助活動を支援する「のみ地域力強化支援ファンド」は積極的な互助活動に対して支援を行い、活動の輪を広げていくことで地域の課題解決につなげていきます。

〈のみ地域力強化支援ファンド創設事業しくみ〉



3. お人柄プロジェクト

のみ指標

能美市の魅力的な「お人柄」は、市民力・地域力のみなもとです。SDGsの推進に向けて、私たちの活動が何につながっているのか、何のために行動を起こすのかを見失わないように能美市の「お人柄」とSDGsのつながりを把握するために「のみ指標」をつくりました。



「のみ指標」の見方

お人柄

市民力・地域力のみなもと

「極める」

要素

お人柄を構成している要素

能美ブランド

活動目標

お人柄を向上させるための活動目標

能美市の歴史や文化、特産品などの魅力をたくさん知ろう、そして発信しよう。

活動アイデア

具体的な活動の例

たとえば…
●1級合格を目指して、能美検定を受験してみる
●のみブランド商品登録を目指す

能美ブランド

能美市の歴史や文化、特産品などの魅力をたくさん知ろう、そして発信しよう。

たとえば…

- 1級合格を目指して、能美検定を受験してみる
- のみブランド商品登録を目指す

企業・研究機関

誰もが働きやすい環境をつくらう。持続可能で創造的なモノづくり・コトづくりをしよう。

たとえば…

- ワークライフバランスが整った環境整備をする
- 環境負荷の少ないモノづくりやコトづくりをする

「極める」お人柄



伝統工芸

伝統工芸を暮らしの中にもっと取り入れよう。

たとえば…

- 伝統工芸の作家と地域をつなぐイベントに参加する
- 九谷焼を日常で取り入れてみる、そして発信する

スポーツ

未来のアスリートを生み出そう。恵まれた環境を活用して運動しよう。

たとえば…

- 色んなスポーツ(競歩や水泳、野球など)にチャレンジしてみる。または応援する
- スポーツ大会や合宿を誘致する



農林業

ふるさとの土地や景観を守る農林業を未来につないでいこう。

たとえば…

- 農林業を体験、農家と交流する機会をつくる、参加する
- 地域支援型農業に取り組んでみる



子育て・教育

誰一人取り残さずに子どもが安心して成長できるようにしよう。

たとえば…

- ふるさと愛、SDGs、ICT等の質の高い教育が受けられる機会を増やす
- 子育てに悩む親が相談できる機会や場所を広げる



多様性

外国の文化を理解し、在住外国人の生活をサポートしよう。

たとえば…

- 在住外国人と市民が交流できる機会や場所をつくる
- ジェンダー平等をテーマとしたセミナー等に参加する



「思いやる」お人柄



健康

子どもから高齢者まで誰もが健康で笑顔で過ごせるようにしよう。

たとえば…

- 「平均寿命までは自宅で過ごそう」を合言葉にお元気長寿運動を広める
- 健康ロードを市民が歩く習慣やイベントをつくる

暮らし

「誰もが、いつでも、どこでも」移動できるしくみをつくろう。

たとえば…

- 高齢者等が移動に困らない支援をする
- 買い物弱者を助ける移動販売等の取り組みを広げる

福祉・ボランティア

子どもから高齢者まで誰もが「思いやり」の中で安心して過ごせるようにしよう。

たとえば…

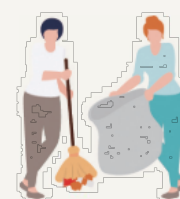
- フードドライブやボランティア活動に参加する
- 「子ども食堂」「みんな食堂」の活動を広げる・維持する

地域活動・地域コミュニティ

みんなで地域活動に参加しよう。ワクワクする地域コミュニティにしよう。

たとえば…

- 誰もが気軽に参加できる地域活動を増やす
- 新しい考えやイノベーションを起こす仕組みをつくる



「つなぐ」お人柄



自然・環境

環境負荷を少なくするために3Rを推進しよう。

カーボンニュートラルをみんなで目指そう。

ふるさとの海・山・川が織りなす生物文化多様性を大切にしよう。

たとえば…

- 空家や空き施設、空き地を再利用する
- 二酸化炭素排出量を削減する
- 希少な動植物の保護に主体的に取り組む(堂やトミヨの保護活動など)

交流・イベント

多様な人々、多様な世代で交流しよう。

市外から訪れる人に魅力があるイベントをしよう。

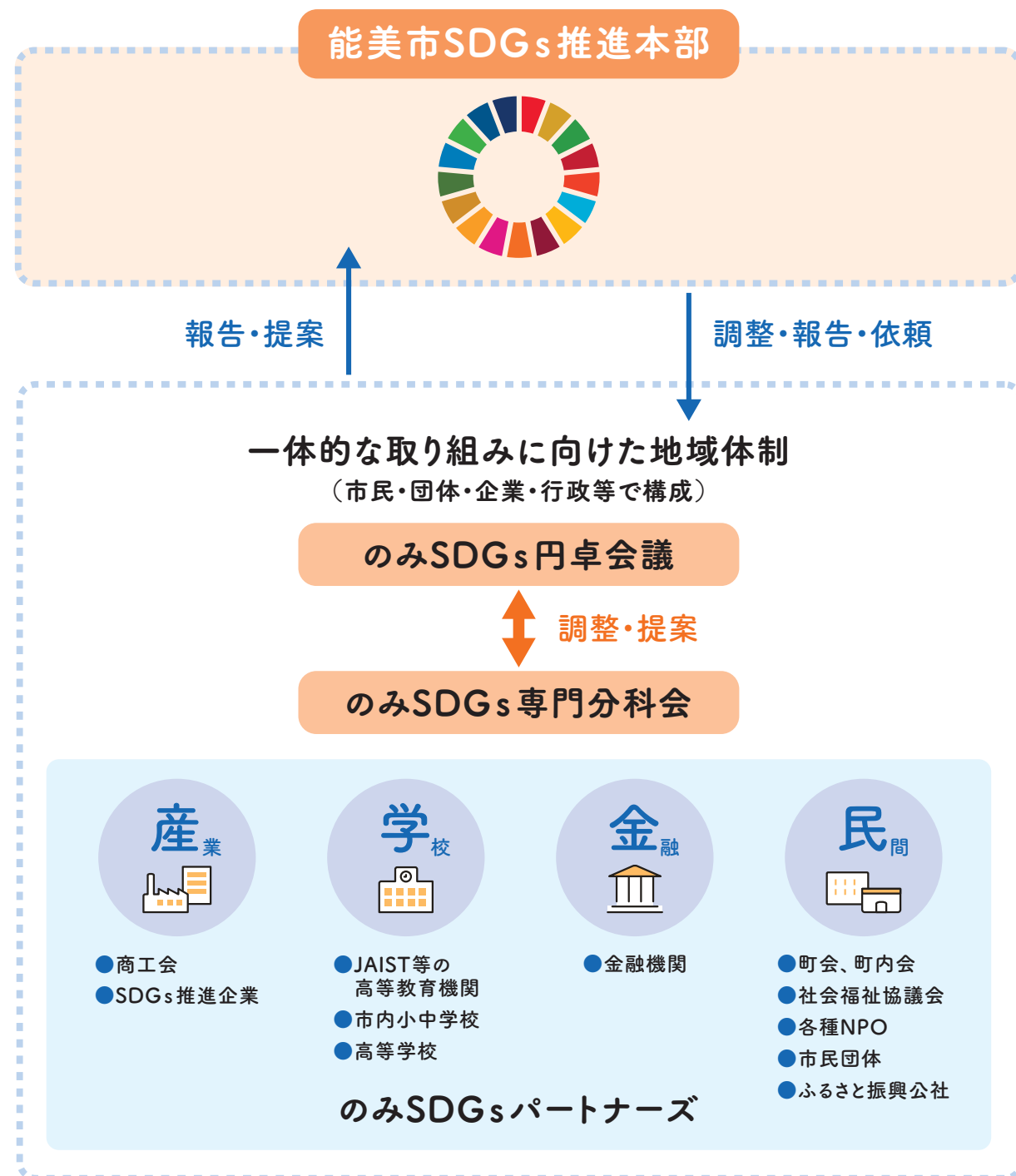
たとえば…

- 若者と高齢者がつながり両者が活躍する機会を増やす
- 全国から人が集まるイベントを開催する

4. 推進体制

System

能美市では行政内に「能美市SDGs推進本部」を設置し、「産業」「学校」「金融」「民間」の各ステークホルダーと一体となって、SDGsの推進に取り組んでいきます。



5. 今後の情報発信

Information

最新の情報を
知りたい!

Website

のみSDGs ホームページ



「未来につなぐお人柄」をSDGs推進のキャッチフレーズとし、学校や地域、のみSDGsパートナーズなどの取り組みを取材し、紹介しています。また、このコンテンツは、小・中学校でタブレット端末を使ったふるさと学習に活用する予定です。



パートナーシップで
アクションを起こしたい!

Partners

パートナーズの勉強会 & 交流会



のみSDGsパートナーズ同士で、勉強会や交流会を実施します。互いの活動を知ること、新たなつながりが生まれ、それぞれの活動の幅が広がります。また、自ら活動を発信することで、地域の魅力も広く発信されていきます。

新たな気づきに
出会いたい!

Workshop

SDGs出前講座・ワークショップ



誰もが取り組みやすい身近なSDGsを普及させるために、市民を対象とした出前講座や、子どもから大人まで気軽に参加できるSDGsワークショップを開催します。楽しく学び、普段の生活のなかで行動が変化するきっかけとなるよう取り組みます。

問い合わせ 能美市企画振興部企画地域振興課 SDGs推進室 電話:0761-58-2220

能美市 第2期SDGs未来都市計画 概要版（2023～2025）

令和5年3月 策定